

こんぺいとう通信

2016

11

教室のみなさん、こんにちは (ノ^ノ)
 早いものでもう 11 月も後半。教室では年賀状に取り掛かっている方もいらっしゃいます。残り少ない日々を大切に過ごそうなどと、柄にもなく殊勝に思っている今日この頃です。

さて今年の 4 月、文部科学省は 2020 年からプログラミング教育を小学校へ導入することを発表しました。今後も IT 関連のビジネスが拡大していく一方で、それに対する IT 人材の数が追いつかないと予想されるため、子供のうちからプログラミングなどの IT スキルを身に着ける機会を増やそうということのようです。私たちが子どもだった頃には「読み書きそろばん」でしたが、いつしか「そろばん」が「パソコン」になり、今やプログラミングなのですね。

プログラムという何か別世界のことのような気もしますが、実際には私たちの身の回りのいたるところでプログラミングの技術は生かされています。家庭内では洗濯機や電子レンジ、家から一步外に出れば信号機や自動販売機などなど。挙げればきりがありません。例えば洗濯機。今の製品だと、たいてい「標準コース」や「お急ぎコース」などがあり、洗濯やすすぎの回数・時間を選べるようになっていました。これは洗濯機という「入れ物」をプログラムによって制御することで実現しているわけです。そんなプログラミングを〈いろは教室〉でも取り上げることになりました。

「ロボットプログラミング教室」という小学生向けの講座がそれです。流れとしては①マウスだけで操作できる簡単なプログラミングソフトを使ってプログラムを作成する。②基盤やモーター、センサーなどとブロック（子供のころに遊んだアレです）を組み合わせて自動車やロボットなどの作品を作る。③作品に①で作ったプログラムを転送する。

プログラムが適切であれば、自動車やロボットは思い通りの動きをするし、うまく動かないときにはプログラムを修正します。この取り組みをすることで子供たちに「物事を考える力」「問題を解決する力」などを身に着けてもらいます。

と堅苦しく書きましたが、なにしろ面白いです。このプログラムを取り入れようと思ったのも、私自身が面白くてやってみてみたいと思ったからなんです。教室には体験キットも用意してありますので、いつでもお見せすることができますよ。話のタネに見てみてくださいね。小学生向けとはなっていますが、ご興味があれば大人の方でも大歓迎。お孫さんと一緒にというのも楽しそうですよ。



受講料の一部改訂について

従来よりご案内差し上げていた受講料の一部改訂についてですが、諸般の事情により時期を繰り上げ実施させていただくことになりました。現在受講中の皆様は 4 月から適用となります。詳しくは別紙をご覧ください。ご理解のほどよろしくお願いします。

LINE グループへのお誘い

スマホをお使いの方で、LINE を楽しんでいらっしゃる方も多いと思いますが、〈いろは教室〉にも LINE のグループがあり、多くの皆さんがおしゃべりを楽しんでいます。普段、教室ですれ違うだけの他の生徒さんとも親しくなることができると好評です。LINE グループの有志の方が企画するお食事会などもあります。特に参加資格などはなく、LINE を使っている方ならどなたでも入れるグループですので、ご興味のある方はお気軽にご参加ください。また、スマホを持っていなくても、パソコンと携帯電話があれば LINE を楽しむことができますので、とりあえず LINE を楽しんでみたいという方も、私までご相談ください。